

色づく街 藤沢を歩く

実施日：2023年11月18日（土） 小田急江ノ島線藤沢本町駅 受付09:00～15

コース：藤沢本町駅（WC）→白旗神社→御殿辺公園→清浄光寺（遊行寺）→ふじさわ宿交流館（WC）
→義経首洗い井戸→皇大神宮→引地川緑地→長久保公園都市緑化植物園→本鵠沼駅（WC）

No.	見所	由来・史跡
1	白旗神社	祭神は寒川比古命、源義経公です。創建年代は不明ですが、相模国一ノ宮寒川神社を歎請しました。文治5年（1189）、義経の首実検の跡、怨霊に苦しめられた源頼朝が、首塚からほど近い亀尾山に社を建てたのが始まりともいわれています。現在の社殿は天保6年（1835）に落成し、昭和56年（1981）に社殿の腐朽により大改修が行われました。
2	御殿辺公園	都市公園（近隣公園）。名前の由来は、この近くに徳川家康が建てた「藤沢御殿」があったことによる。昭和59年（1984）約1.1ヘクタールの面積の公園として整備されました。中央にイチョウ並木が24本あり、四季に応じた雰囲気醸し出しています。
3	清浄光寺 （遊行寺）	時宗開祖の一遍上人より数えて4代目の呑海上人開山の時宗総本山です。藤沢山無量光院清浄光寺が正式な寺名ですが、呑海上人が正中2年（1325）に廃寺を再建して遊行引退後の住まいとし、歴代の上人も遊行引退後に住むようになったので「遊行寺」と呼ばれるようになりました。中雀門は唯一、江戸時代からのもので向唐門造りになっています。また、菊の御門と三葉葵が刻まれています。延文元年（1356）の銘を持つ梵鐘は県指定重要文化財です。境内中央の大イチョウは市指定天然記念物になっています。
4	ふじさわ宿 交流館	旧東海道藤沢宿の歴史、文化等と触れ合う場を提供するとともに、地域の人及び当地を訪れる人の交流の推進を図ることにより、市民の文化の振興に寄与し、旧東海道藤沢宿及びその周辺地域の活性化及びにぎわいの創出に資するための施設です。
5	義経首洗い 井戸	義経の首は、首実検の後に片瀬の浜に捨てられ、潮によって境川をさかのぼり白旗神社付近に漂着し、里人がすくいあげ、この井戸で洗い清めたということです。
6	皇大神宮	鳥が群がり棲んだことから「鳥森神社」の名称で親しまれています。奈良時代に相模国土甘郷の総社として創建された由緒ある神社です。祭神は天照皇大神です。毎年8月17日の例祭には、人形山車9基（那須与一、源頼朝、神武天皇、源義経、徳川家康、楠正成、浦島太郎、日本武尊、仁徳天王）が町内を回り、拝殿では湯立神楽が行われます。人形山車は明治の中頃製作したもので、市の重要有形民俗文化財に指定されています。
7	引地川緑地	引地川沿いの竜宮橋から湘南台橋まで全長約6.4kmの緑地で、緑地内の遊歩道にはフジ棚や遊具、四阿（あずまや）などが点在し、散歩やジョギングにも多く利用されています。サクラやラベンダー、新緑など季節によって様々な植物を楽しむことができます。
8	長久保公園 都市緑化植物園	自然とのふれあいと緑のある豊かな生活をテーマに平成元年（1989）に開園。4.2haの園内に、生垣の見本園、スイレンの池、溪流広場、芝生広場、展望広場などがあります。みどりの相談所には、温室やみどりの図書館もあります。

次回案内 ミナト・ヨコハマで探偵（約6km）

2023年12月16日（土） JR桜木町駅 南口改札前 9時～15分受付

スタッフ募集中！

問合せ先 せや・ガイドの会・竹見（090-3900-6469）まで

ホームページ「せや・ガイドの会」で[検索]

QRコード ⇒

